

# 掘ったほ！下関 2022

令和4年9月10日(土) ▶ 11月6日(日)

発掘速報展は平成15年度から実施している企画展で、今回で20回目の節目を迎えます。過去19回の速報展では、前年度に行われた下関市内の遺跡発掘調査成果を市民のみなさまへ速報的にお届けしました。

第20回目となる『掘ったほ！下関 2022』では、これまでの速報展を踏まえ、近年の発掘調査によって明らかになった「下有富遺跡」の姿について紹介します。また、清末地区初の発見となった古墳の特徴についても紹介しています。

## 【主な展示資料】

### 弥生時代



▲有富地区で見つかった弥生土器（壺）

### 古墳時代



▲北ヶ原遺跡内の古墳で見つかった耳環



◀北ヶ原遺跡内の古墳で見つかったガラス小玉



▲観音堂古墳で見つかった玉類

## 【体験学習】

### 竪穴住居模型づくり

(開催日) ① 9月17日(土)

② 9月18日(日)

(時間) 午前の部：10時30分～12時

午後の部：14時～15時30分

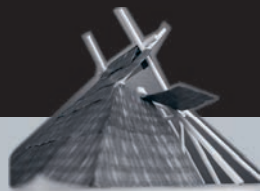
※①、②両日ともに1日2回開催

(場所) 下関市立考古博物館 講堂

(参加費) 400円

(定員) 1回につき12名

※要ネット申込み先着順



## 【文化財講座】

### 令和4年度第3回文化財講座

(開催日) 9月24日(土)

(演題) 「墓から学ぶ下関の弥生時代」

(講師) 小林 善也 [下関市立考古博物館 主任学芸員]

(時間) 午前の部：10時30分～12時

午後の部：14時～15時30分

(場所) 下関市立考古博物館 講堂

(参加費) 300円

(定員) 1回につき25名

※要ネット申込み先着順



※各体験学習・講演会のお申込みは、考古博物館公式ホームページの体験学習及び講演会予約ページで受付いたします。

※インターネットでのお申し込みが困難な方は、当館へお問い合わせください。